

平成 24 年 1 月 26 日

西日本鉄道株式会社  
福岡市

バスに乗って、福岡をまるごと楽しめる観光ツールが新登場

市内観光2階建てオープンバス **FUKUOKA OPEN TOP BUS**

平成24年3月下旬 運行開始！



西日本鉄道(株)と福岡市では、福岡市内の主要観光スポットを巡る2階建てオープンバス『FUKUOKA OPEN TOP BUS』を平成24年3月下旬から運行開始いたします。

福岡市は、都市機能と観光資源を併せ持つ「観光都市」としての魅力を備え、近年では“アジアの玄関口”として、国内だけでなく海外からの観光客も増加傾向にあります。その中で、福岡ならではの観光を楽しみたいというニーズは高まっており、新たな観光ツールとして、これまでにないバスを導入し、福岡市内の観光地や天神地区・博多地区・ベイサイドエリアなどの都市間を周遊することで、福岡の街の新たな賑わい創造・魅力向上に取り組んでまいります。

今回、日本初となる国産オーダーメイドの2階建てオープントップ(屋根なし)の車両を採用。2階の座席からは、通常の路線バスでは味わえない眺望と、太陽の光を浴びながら、福岡の街のもつエネルギーや開放感・臨場感を堪能していただける仕様となっております。また車体デザインは、福岡を象徴するグラフィックを採り入れ、バス観光の楽しさを車両全体で、お客さまや街行く人々にお伝えいたします。

福岡のシンボルとして、観光目的のお客さまにはもちろん、福岡にお住まいの皆さまにも愛されるエンターテインメント満載のバスを目指すとともに、ご利用のお客さまに新たな“福岡の風”を感じていただきたいと考えております。

詳細は次頁の通りです。

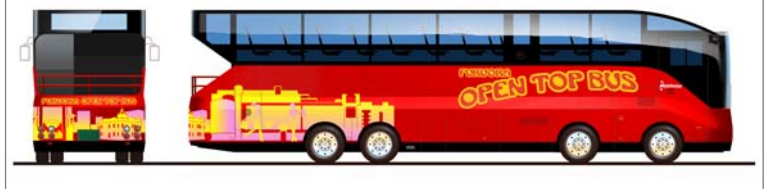
## ■ 市内観光 2 階建てオープンバス『FUKUOKA OPEN TOP BUS』の概要

- 【運行開始】 平成 24 年 3 月下旬(予定)
- 【運行主体】 西日本鉄道(株)
- 【定員】 36 名(乗務員・添乗員除く)
- 【導入台数】 2 台
- 【運行ルート案】 赤バス…都心部を巡るルート(天神・博多駅・ベイサイドなど)  
青バス…海辺を巡るルート(天神・百道・大濠公園など)
- 【車両諸元】 全長 11.98m、全幅 2.49m、全高 3.35m
- 【外観デザイン】 福岡を象徴する「博多祇園山笠」の“昇き山”をモチーフにし、開放感や臨場感を体感できるデザイン(日野自動車(株)および(株)テクノアートリサーチによる協同製作)



Urban Red  
 【カラーデザインコンセプト】  
 福岡を象徴する“アーバン”  
 (都市)を表現。

【グラフィックデザイン】  
 活気溢れる「国際都市福岡」と「博多祇園山笠」のパワフルでエネルギッシュなイメージ。

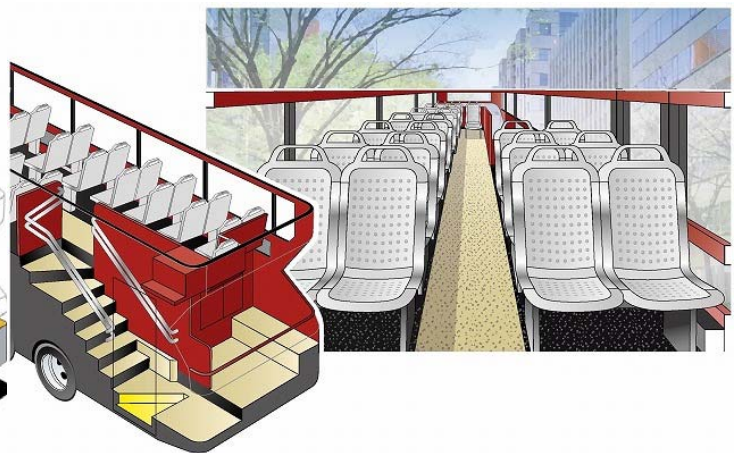
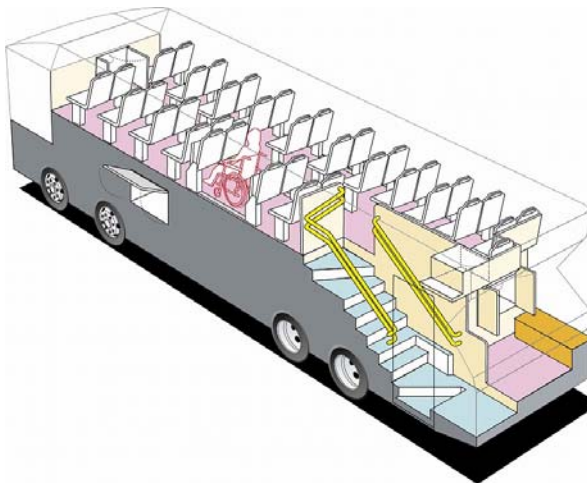


Marine Blue  
 【カラーデザインコンセプト】  
 福岡を象徴する“マリン”  
 (海)を表現。

【グラフィックデザイン】  
 海や川など水に恵まれた「ウォーターフロント福岡」をイメージ。



### 【車内イメージ】



- 床下収納式リフトを搭載
- 階段部にはユニバーサル対応 2 段タイプの手すりを設置
- 座席は全天候対応型を採用

- 【運行コンセプト】
- ①新しい都市観光のツールとして、福岡の街の賑わい創造・魅力向上に寄与し、観光客の滞留性・回遊性を促す役割を果たす。
  - ②福岡の街のシンボルとして、観光客だけでなく福岡にお住まいの皆さまにも愛され、ご利用いただけるバスを目指す。
- 【その他】 運行ルート・運行便数・運賃等の詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

この件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター（TEL0570-00-1010）まで